

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	公園美化活動推進事業			事業番号	29-103
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	都市部	重田 浩光	みどり公園課	吉田 俊	

計 画 (Plan)

総合計画体系	都市力	まちづくり目標	4	住み続けたい快適で魅力あるまち	
		基本政策	8	自然と調和した住みよいまちづくり	
		施策展開の方向	13	愛着のある美しいまちをつくる	
		施策	29	快適で親しみのある地域づくりの推進	
予算事業名	地域公園維持管理費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務    (選択してください)→		法令上の位置づけ	実施する規定はない	
事業開始年度	開始年度	平成30年度以前	～	終了年度	—
関連法令等	伊勢原市公園愛護会活動推進事業実施要領				
国・県の計画等	-		計画期間	-	
関連個別計画	-		計画期間	-	
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	公園・緑地は、市民住民に安らぎや憩いを与えるとともに、災害避難場所やコミュニティ活動の場として、多くの役割を担っています。地域住民に愛着をもってもらうとともに、増大する都市公園の維持管理費の抑制のためにも、公園愛護会などによる市民協働型の美化活動がより一層重要度を増しています。				
目的 (何をどうしたいのか)	公園愛護会の新規設立を促進し、愛護会事業を進めていくため、支援を行います。				
主な対象 (誰・何を対象に)	市民、公園近隣住民、企業等				
事業内容 (手段、手法など)	・公園愛護会数を増加させるとともに、公園愛護会への支援を行います。				
事業行程	項目	年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	愛護会活動支援	活動支援	活動支援	活動支援	
	新規愛護会設立の促進	3団体増	3団体増	3団体増	
目 標	【指標名】	【現状値】	年度		
	公園愛護会数	68団体 (平成29年度)	平成30年度 71団体	令和元年度 74団体	令和2年度 77団体



事業実施 (Do)

## 事業実施 (D○)

<b>事業の「取組方針」</b> (前年度事務事業評価)	公園愛護会については、引き続き3団体以上の新規設立をめざし、市民協働による公園美化推進活動のさらなる充実を図っていききたいと考えています。今後も活動の対象を広げ、企業等にも積極的に活動周知を図っていく必要があると考えています。				
<b>実施方法</b> 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> すべて直接実施		<input checked="" type="radio"/> 左記以外		
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<b>委託先又は指定管理者</b>		
	<input type="checkbox"/> 補助金		<b>補助先</b>		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他		<b>具体的内容</b> 公園愛護会に対して報償費を支払う		
<b>実施結果</b>	<b>項目</b>		<b>年度</b>		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	愛護会活動支援		活動支援	活動支援	
	新規愛護会設立の促進		1団体増	3団体増	
実施した取組の内容		広報誌やホームページで公園愛護会活動の促進を図りました。また、各公園愛護会の情報共有と活動紹介など行う全体会議を開催し、長年活動してもらっている団体に感謝状を贈りました。また、公園愛護会活動の周知を図るため、イベント時に公園愛護会写真展を行いました。			
<b>目標の達成状況</b>	<b>【指標名】</b>		<b>年度</b>		
	<b>【現状値】</b>		平成30年度	令和元年度	令和2年度
	公園愛護会数		68団体 (平成29年度)	69団体	72団体

<b>コスト</b>	<b>年度</b>		<b>平成30年度 実績</b>				<b>令和元年度 実績</b>				<b>令和2年度 実績</b>				
	<b>事業費合計 (a)</b>		962		千円		1,061		千円		0		千円		
	<b>内訳</b>	国県支出金 ①		0		千円		0		千円		0		千円	
		地方債 ②		0		千円		0		千円		0		千円	
		その他特財 ③		0		千円		0		千円		0		千円	
		一般財源 (a)-①-②-③		962		千円		1061		千円		0		千円	
	<b>国県支出金の内容</b>														
	<b>その他特財の内容</b>	<b>受益者負担</b>		<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無				<b>前回の改定時期</b>							
		<b>その他</b>													
	<b>人件費</b>	<b>正規職員</b>		0.1	人	851	千円	0.1	人	870	千円	0	人	0	千円
		<b>その他の職員</b>		0	人	0	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
		<b>人件費合計 (b)</b>		0.1	人	851	千円	0.1	人	870	千円	0	人	0	千円
<b>トータルコスト (a)+(b)</b>				1,813	千円			1,931	千円			0	千円		
<b>単位当たりコスト</b>	<b>対象数</b>	<b>定義</b>	市民		単位		市民		単位		単位		単位		
		<b>対象数</b>	102416		人		102,248		人						
	<b>総事業費 / 対象数</b>		18		円		19		円				円		

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input checked="" type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	B	左記判断理由	新規3団体設立するとともに、継続して取り組む公園愛護会に対する顕彰制度を創設し、公園愛護会全体会議で感謝状を贈呈するなど、公園愛護会の活動が継続するよう積極的に支援を行い概ね計画どおり進捗しました。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input checked="" type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input type="radio"/> 一律に比較できない事業	B	他都市事業内容等	本市の公園愛護会団体数及び活動人数は増加しています。引き続き、公園愛護会の制度の周知を図り、更なる団体数の増加を図ります。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	市民が愛着を持って公園の愛護活動に関わることにより、住区の身近な公園の美化が進み、公園利用者も増えてきています。また、公園の草花の維持管理も行われ、その彩りによりまちが明るくなります。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	市民協働による公園愛護活動が広がることにより、公園の維持管理コストの低減につながるとともに、日常的な活動により、公園の美化が促進されています。



取組の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	様々な主体による公園愛護会の設立や新たな仲間を増やす取り組み、国、県、市の顕彰制度による愛護意識の高揚など、公園愛護会活動の持続的な発展を促進することが必要です。
令和2年度の取組方針		様々な主体との市民協働による公園愛護活動の実践など、一つひとつの公園やその地域に合った公園愛護活動の在り方を考えながら、公園美化推進活動のさらなる充実を図っていきます。		
所管部長による総評		市民の身近な公園に対する愛護意識の高まりは、日々感じています。このような中、市民参加による公園美化活動のさらなる普及と活性化を図るとともに、今後は、公園愛護活動の継続性を確保することの重要性が増していくものと考えています。活動団体との連携や情報共有をしっかりと行い、市民協働による公園愛護会制度の充実を図っていくことが必要です。		